

# 福井県環境基本計画(2003改定版)とは

地球温暖化や廃棄物の増大、ダイオキシン類等の化学物質による汚染など複雑多様化する今日の環境問題を解決するためには、環境への負荷を低減し、自然と共生しながら、資源・エネルギーを有効に活用する「持続可能な循環型社会」への転換が求められています。

このため、県では、平成14年1月、県民総ぐるみで環境と調和した循環型社会づくりに積極的に取り組み、「環境立県 福井」の実現をめざすことを宣言するとともに、このたび「福井県環境基本計画(平成9年3月)」を改定しました。

「福井県環境基本計画(2003改定版)」では、福井県の環境に関する基本目標や将来像を定め、その実現に向けて環境全般にわたる施策を体系化するとともに、施策の進捗状況を明らかにするための環境指標を設定しました。

また、計画の推進に当たっては、県民・事業者・市町村との連携が不可欠であり、各主体の役割や期待される環境配慮のための行動などを示しています。

今後、本計画に基づき、県民のみなさまの参加と協力のもと、総合的・計画的に各種施策を推進していきます。

## 目次

I	計画のめざすもの	1
II	施策の展開	2
	1 資源の循環	2
	2 環境関連産業の創造と振興	4
	3 地球環境の保全	5
	4 自然との共生	8
	5 環境意識の醸成	10
III	計画の推進体制	12
IV	環境指標一覧	14
V	環境配慮の行動	16
VI	取組みの広がりのために	19